

令和3年度【宮古島市】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業 事業実績及び効果検証シート

(単位:円)

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	A					①成果目標 ②事業実績	効果・検証等		
							総事業費	B						補助対象外経費	
								補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当額(R2)	E 交付金充当額(R3)				F その他
合計							1,017,118	1,017,118	-	285,219	731,899	-	-		
1	単	宮古島市事業者応援助成金	観光商工課	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内事業者に応援助成金を交付し、事業継続を支援する。 ②応援助成金 (ただし、市が実施している類似事業で助成金等を受給している事業者は、応援助成金からその助成額を差し引いた額) ③1店舗あたり一律20万円交付 交付決定事業者数 248,000千円(1,240件×20万円) 類似事業の差額分 37,219千円(392件) 合計額:285,219千円 ④宿泊業、飲食業、生活関連サービス業、小売業、情報通信業、娯楽業、製造業、運輸業、病院・福祉関連業等	R3.6	R4.2	285,219	285,219	-	285,219	-	-	①コロナの影響を受けている市内事業者に対し助成金(200千円)を交付することで、事業継続を支援する。 ②新規申請件数:1,255件/ 支給額:251,000,000円 家賃支援助成金差額分:392件/ 支給額:37,219,000円 合計申請件数:1,647件/ 支給総額:288,219,000円	幅広い業種を対象に助成金を交付したことにより、これまで支援から漏れていた業種から好評を得た。また、先行して実施した家賃支援助成金の差額分も補填することにより、不公平感も解消した。	
2	単	宮古島市経済振興クーポン交付等業務委託	企画調整課	①新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ地域経済の活性化を図るため、市内で利用できるクーポン券(市民1人あたり1万円)を発行する。 ②クーポン交付等に関する業務委託料 ③ ・クーポン代金・送料等 594,191,900円 ・発送業務 21,915,300円 ・システム開発 22,587,400円 ・人件費 21,159,600円 ・広告・宣伝費用 7,414,000円 ・一般管理費 11,869,000円 合計 679,137,200円 ④宮古島市民(ただし、令和3年10月1日時点で市の住民基本台帳に登録されている市民に限る)	R3.10	R4.11	679,137	679,137	-	-	679,137	-	-	①クーポン券の活用が可能な店舗数が700店舗以上。 ②事業実績額 ・クーポン代金・送料等 550,080,876円 ・発送業務 18,715,023円 ・システム開発 23,522,400円 ・人件費 21,879,570円 ・広告・宣伝費用 7,874,900円 ・備品費 23,52,736円 ・一般管理費 7,429,000円 合計 631,854,015円 登録店舗数 818店舗	登録店舗数が818店舗と、成果目標を上回る事業者の登録があった。また、対象者の95.9%が申請し、5億2,280万円以上の利用があり、本事業の目的であるコロナ禍で落ち込んだ地域経済の活性化を図ることができた。
3	単	新型コロナウイルス感染症対策補助事業(医師会への検査キット購入補助)	健康増進課	①新型コロナウイルス感染拡大防止のため、検査体制の確保に要する費用に対し、補助金を交付する。 ②抗原検査キット購入費 ③抗原検査キット 18,375円×160箱=2,940,000円 消費税 294,000円 合計 3,234,000円 ④宮古地区医師会	R3.8	R4.3	3,234	3,234	-	-	3,234	-	-	①抗原検査キットを160箱(25個/1箱)を購入し、13医療施設へ配布。 ②抗原検査キットを160箱(25個/1箱)を購入し、15医療施設へ配布した。 ・抗原検査キット:2,940,000円 ・消費税:294,000円 合計:3,234,000円	新型コロナウイルス感染者の有無の検知がより迅速に把握でき、早期発見することで重傷者を減らすことに繋げることができ、感染予防が図られた。

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A					①成果目標 ②事業実績	効果・検証等		
							総事業費	B						G 補助対象外 経費	
								補助対象事 業費	C 国庫補助額	D 交付金 充当額 (R2)	E 交付金 充当額 (R3)				F その他
4	単	新型コロナウイルス感染症経済対策(各種サポートセンター)	観光商工課	①国が実施する一時支援金及び月次支援金の申請サポートセンターを開設し、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業者を支援する。 ②一時支援金及び月次支援金申請サポートセンター委託料 ③【一時支援金】 ・人件費 1,000円×8h×32日×2名=512,000円 ・複合機レンタル 40,000×2ヶ月=80,000円 ・通信費 2,000×2ヶ月=4,000円 ・諸経費 59,600円 ・消費税 65,560円 小計 721,160円 【月次支援金】 ・人件費 1,000円×8h×133日×3名=3,192,000円 ・複合機レンタル 40,000×7ヶ月=280,000円 ・通信費 2,000×7ヶ月=14,000円 ・諸経費 347,800円 ・消費税 383,380円 小計 4,217,180円 合計 4,938,340円 ④一時支援金及び月次支援金の申請事業者	R3.4	R4.1	4,938	4,938	-	-	4,938	-	-	①国が実施する一時支援金及び月次支援金の申請において電子申請が困難な事業者のために、必要な申請サポートをする。 ②【一時支援】 申請サポート件数:253件 相談件数:437件 【月次支援】 申請サポート件数:432件	国が実施した各支援金については、電子申請に限定されていたため、支援金開始直後からサポートセンターを設置することにより、市内事業者の申請を支援出来た。宮古島商工会議所の協力により、非会員の事業者にも対応した。
5	単	宮古島市観光リカバリープロジェクト推進業務	観光商工課	①新型コロナウイルス感染拡大防止及び本市を訪れる観光客に対し、感染症対策に関する情報発信等を行い、同感染症の影響により大きな影響を受けた本市観光のリカバリーを推進し、安全・安心な観光地とする。 ②宮古島観光協会への委託料 ③安全対策(消毒液、サーキュレーター等の備品配布) 7,801,272円 対策サイト運営 1,900,000円 安全対策にかかわるツール作成 1,662,000円 飲食店従業員へのPCR検査 671,442円 空港での水際対策(クーポン券配布等) 11,500,000円 人件費 14,709,601円 一般管理費 3,655,685円 消費税 2,690,000円 合計 44,590,000円 ④宿泊・飲食等観光関連事業者、市民及び観光客	R3.4	R4.3	44,590	44,590	-	-	44,590	-	-	①消毒液等を配布する市内飲食店が800店舗以上。 飲食店従業員へPCR検査を1,000回以上実施。 ワクチン接種済書やPCR検査陰性証明書を持参した観光客に対し、クーポン券(500円/1人)を2万枚配布。 ②消毒液等の配布:1,496店舗 飲食店従業員へのPCR検査:74件 クーポン券の配布:18,195枚	当初の目標は概ね達成した。 PCR検査数は店舗自体が休業することが多かったため大きく下回る結果となっている。 クーポン券の配布による観光客の感染予防対策を促した。 独自のポスター・キャラクターなどを用いて島内外に対して意識啓発に貢献した。